

2017 年度 IAMAS 教員活動報告書

教授 前田真二郎

活動概要

2017年度の学内活動は、各種の授業の他に、昨年度に引き続き『HD II 高精細映像技術を用いた表現研究プロジェクト』を担当した。また、図書館長に就任したことから図書館運営を見直し、その機能拡張としてのメディアアート・センター構想を、WGを発足させ、具体化をすすめた。学外では、昨年度、文化庁メディア芸術祭・新潟展で初上映を行った“BETWEEN YESTERDAY & TOMORROW Omnibus 2011-2016”を元に“BETWEEN YESTERDAY & TOMORROW Omnibus2011/2016”を制作し、山形国際ドキュメンタリー映画祭2017にて発表を行った。また、愛知芸術センターで開催されたアートフィルム・フェスティバルでは、＜前田真二郎特集＞が2プログラム組み入れ、90年代後半からゼロ年代初頭に制作した4作品が上映された。加えて、本学・三輪真弘とのモノログ・オペラ『新しい時代』の17年ぶりの再演を愛知と大阪で実現し、この公演は第17回佐治敬三賞を受賞することとなった。

1. 学内活動

1-1 授業

モチーフワーク、プロジェクト技術演習、プロジェクト基礎、
芸術特論A(情報×芸術)、特別研究 を担当。

1-2 プロジェクト

プロジェクト4年目となる平成30年度は、マンガやストップモーション・アニメーションの高解像度映像表現を実践的な制作を通して考察し、日本映像学会・映像表現研究会主催「インターリンク：学生映像作品展[ISMIE]」などで発表した。また、昨年度に引き続き、本学に関する舞台作品を高解像度でアーカイブする「IAMAS PERFORMANCE ARCHIVE」をすすめた。

「OPENHOUSE 2017」「岐阜おおがきビエンナーレ2017」でのシンポジウムにおいてはマルチカメラによる高画質インターネット配信を担当するなど、他事業・プロジェクトとの連携、サポートも積極的に行った。プロジェクト最終年度を意識し、これまでの成果の整理をすすめた。

1-3 個人研究・制作

・hibi AUG 2017” (8' 00”)

8月の一ヶ月間 (31日間)、1日15 秒の映像を撮影してつなげていく即興映画「日々」シリーズ。2008 年より毎年継続しており、本年度は10年目となる。

- “BETWEEN YESTERDAY & TOMORROW Omnibus 2011/2016” (55' 00)
以前に参加してもらった映像作家4名にあらためて5分の映像作品の制作を依頼。
新たな4作品と2011年に制作した4作を構成したオムニバス・ムービーを制作。
- モノログ・オペラ『新しい時代』 三輪眞弘+前田真二郎
17年ぶりの再演にあたって初演時のデータ整理を行なった。舞台における映像システムの見直しを行い、愛知と大阪で再演を実現した。
- BLACKOUT / TAKAO KAWAGUCHI
ダンサー川口隆夫とリハーサルを重ね、2011年初演時の記録映像を参照しながら、構成、照明演出を決定し、東京での再演を実現した。

1-4 委員会

- 図書館運営委員会
今年度より委員長に就任。附属図書館の運営に関する報告、審議を行った。
- 岐阜おおがきビエンナーレ実行委員
岐阜おおがきビエンナーレ2017の企画検討に参加。開催時はネット配信を担当。
- メディア・アート・センター・ワーキンググループ
附属図書館の機能拡張としてのメディア・アート・センター設置に向けて検討を進めた。

1-5 その他

- IAMAS OPEN HOUSE 2017 (2017 07. 29, 39)
HD II プロジェクトの成果発表。進学相談カフェに参加。
シンポジウムのインターネット配信を担当。
- IAMAS 入試相談会 in 東京 (2017 08. 26)
- IAMAS 2018 プロジェクト研究発表会／ソフトピアジャパン センタービル
HD II プロジェクトの成果発表。 (2018. 02. 22-25)

2. 学外活動

2-1 外部発表

◎上映会・映画祭

- ・山形国際ドキュメンタリー映画祭 2017

日本プログラム フォーラム4 (2017.10.8, 9)

“BETWEEN YESTERDAY & TOMORROW Omnibus 2011/2016”

企画：前田真二郎 監督：鈴木光 大木裕之 池田泰教 峯利子

- ・第22回 アートフィルム・フェスティバル〈前田真二郎作品集〉

愛知芸術文化センター アートスペースA (2017.11.24)

90年代後半からゼロ年代初頭に制作した旧作が2プログラムで上映。

◎展覧会（グループ展）

- ・見るといふこと—ゼロ年代の写真と映像

高松市美術館 [2017年度第2期常設展] (2017.06.30-9.24)

松本俊夫構成：オムニバス映画『見るといふこと』が展示上映。

- ・展覧会「記憶の劇場II」

大阪大学総合学術博物館 待兼山修学館 (2018.02.27-03.16)

伊東信宏監修：モノログ・オペラ『新しい時代』記録映像と舞台美術の展示。

- ・KIMIKO YOSHIDA & MASAOKO YASUKI

RuArts Gallery, Moscow (2018.03.15 - 05.15)

安喜万佐子との共作2点を出品。

◎舞台作品

- ・モノログ・オペラ『新しい時代』 三輪眞弘+前田真二郎

愛知芸術劇場小ホール (2017.12.8,9)

ザ・フェニックスホール (2017.12.16)

映像と演出を担当した舞台作品を17年ぶりに再演。

- ・BLACKOUT / TAKAO KAWAGUCHI

ダンス：川口隆夫

構成・照明・音響：釜利子 + 前田真二郎

上野ストアハウス [Tokyo Buttou Circus] (2018.01.06)

2011年初演の舞台作品を再演。

◎トーク・講演

- ・モノログ・オペラ『新しい時代』関連企画

トーク：三輪真弘+前田真二郎

愛知芸術文化センター アートスペースA (2017.10.15)

- ・モノログ・オペラ『新しい時代』記録映像上映会

アフタートーク：伊東信宏 前田真二郎 (進行：井上周)

大阪大学21世紀懐徳堂スタジオ (2018.03.04)

2-2 学会

- ・ISMIE2017

主催：日本映像学会・映像表現研究会

京都会場：Lumen Gallery (京都) (2017.11.19)

愛知会場：愛知芸術文化センター12階アートスペース (2017.11.25)

東京会場：日本大学芸術学部江古田校舎大ホール (2017.12.09,10)

在学生による4作品を取りまとめて出品。

- ・2017年度 映像学会中部支部 第3回研究会

名古屋学芸大学 メディア造形学部棟 MCB210教室 (2017.03.05)

学生プレゼンテーション参加。(在学生による発表の取りまとめを行なった)

2-3 社会活動

- ・クールおおがきアニメ映像制作業務委託プロポーザル評価委員

委員会にてプロポーザルを審査し、業者選定を行った。

- ・ぎふ美術展企画委員会委員

平成30年度6月開催予定の「第1回ぎふ美術展」の企画について検討を行った。

2-4 その他

- ・ 「モノローグ・オペラ『新しい時代』三輪真弘+前田真二郎」が、
第17回（2017年度）佐治敬三賞を受賞（2018.03.30）